

8 その他

番号	対策の名称
⑤	フランチャイズ店舗等での省エネ体制
内容	<p>コンビニエンスストアでは、複数の店舗をエリア管理者が定期的にチェックする仕組みを構築していることが多いです。</p> <p>本部による店舗のチェックでは、監査的な視点だけでなく、節電対策や環境対策について、店長等と意見交換して現場の事情や意見を吸い上げることが重要です。</p> <p>本部と各店舗の意見交換をとおして把握できた有用な取り組みやデータは、他店舗に展開します。また、節電対策や環境対策等に貢献した店舗やスタッフを表彰するなど、スタッフのモチベーションを上げる支援も重要です。</p>
効果	<p>組織全体で取り組みを進めることで、エネルギー使用の傾向や課題を把握しやすくなります。また、把握した課題を水平展開することで、組織全体のエネルギー削減に寄与します。</p>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チームワークで取り組む ミーティングのテーマに節電対策などを議題にすることが考えられます。</li> <li>・ 本部と協力して進める 各種マニュアルや基準は、本部で総合的に店舗の運営を考えて作成されたものです。そのマニュアルや基準を徹底し、その上で、その他取り組みについて、本部と相談し協力を得ながら前進させます。</li> </ul>